

巡回相談スタッフの紹介

① 氏名：② 役職：③ マイブーム：④ 自分にとっての癒し：⑤ 今年の抱負

- ① 市川 真帆
- ② 心理相談員
- ③ 旅先での公共配布カード集め
- ④ 動物とたわむれている時間
- ⑤ 先生や保護者の方と共に、その子にあったサポートのヒントを見つけていきたいです

- ① 島崎 絢子
- ② 心理相談員
- ③ 動物カフェに行くこと
- ④ おいしいごはんをお腹いっぱい食べる
- ⑤ 先生方と一緒に学校や家庭で出来る工夫や支援を考えていけたらと思います

- ① 藤井 貴絵
- ② 心理相談員
- ③ モルモットの動画を観ること
- ④ 温泉、ハワイの音楽
- ⑤ 今年は、支援のバリエーションを幅広く提供できるように頑張りたいです！！

- ① 上坂 緑
- ② 心理相談員
- ③ リアル脱出ゲーム
- ④ 甘いものを食べる
- ⑤ 視野を広く持ち、先生方やご家庭のお手伝いが出来るよう努力したいと思います！

- ① 蔵元 百朋
- ② 作業療法士
- ③ ぬか漬
- ④ こどもと遊ぶ、寝顔を眺める
- ⑤ 先生、保護者と一緒に様々な視点から、子どもたちを支えられるようになりたいです

- ① 山岸 輝昭
- ② 主任
- ③ アコギの練習
- ④ 散歩 猫と遊ぶ 音楽を聴く
- ⑤ なるべく新しい知見を提供できるようになりたいです

- ① 長嶋 君賢
- ② 主任
- ③ 体幹トレーニング
- ④ 旅行
- ⑤ 相談員が力を発揮できるようサポートしたいです

- ① 菅原 慎逸
- ② 主査
- ③ ラグビーワールドカップ2019
- ④ 行きつけの床屋での散髪的时间
- ⑤ チーム一丸となって、少しでも先生方のお役に立てればと思います

巡回相談では、特別な支援が必要と思われるお子さんについて、授業観察や聞き取りを通して特性を見立て、先生方と支援の方向を考えていきます。障害の判定や就学・進学先を決めるためのものではありません。児童・生徒の支援に関してはさまざまな手段・資源がありますが、その一つとしてご活用ください。

お申し込みは、校内委員会で決定の上、「巡回相談申込書」を作成し、専用封筒で教育センター巡回相談担当まで、交換便で送付ください

Tel. 664 - 1615 または PHS [Kキョウイクセンタートクベツシエン1・2]



ほっと通信

令和元年度の2学期がスタートし、早2か月が経ちました。今学期を歩むにつれ、子どもたちの学習面や生活面において、気になることも増えてきているのではないのでしょうか。

今年度は、巡回相談の申込方法を変更いたしましたが、その後、昨年度以上に各学校からの巡回相談のお申込みが増えている状況です。巡回相談チームでは、学校の先生方と一緒に、一人ひとりのお子さんのよりよい学びや育ちについて考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

巡回相談チームも、この春、職員の退職等に伴う人事異動がありましたので、紹介がてらごあいさつしたいと思います。



今年度の巡回相談チームのスタッフです!

今年度の教育支援課 相談担当 巡回相談チームのスタッフは以下の通りです。

- | | |
|------------------------|---------------|
| ○主査（市職員） | 菅原 慎逸 |
| ○主任（市職員） | 長嶋 君賢 ・ 山岸 輝昭 |
| ○心理相談員（市嘱託員） | 市川 真帆 ・ 島崎 絢子 |
| | 藤井 貴絵 ・ 上坂 緑 |
| ○特別支援専門相談員（作業療法士／市嘱託員） | 蔵元 百朋 |

令和元年の巡回相談チームは、心理相談員と特別支援専門相談員、心理相談員と心理相談員がペアになって、市内の小中学校に伺っています。学校からの多様な支援のニーズに応えていきたいと思っています。

子どもたちが困っていることの原因は、本当に様々です。それだけに多様な視点から考えていくことは、支援の手立てに近づくための大きな力となります。

巡回相談チームでは、心理、運動・感覚のそれぞれの専門性を生かして、少しでも個々の課題に近づくための知恵を絞っていこうと考えています。是非とも有効にご活用ください。

こんな子いませんか？

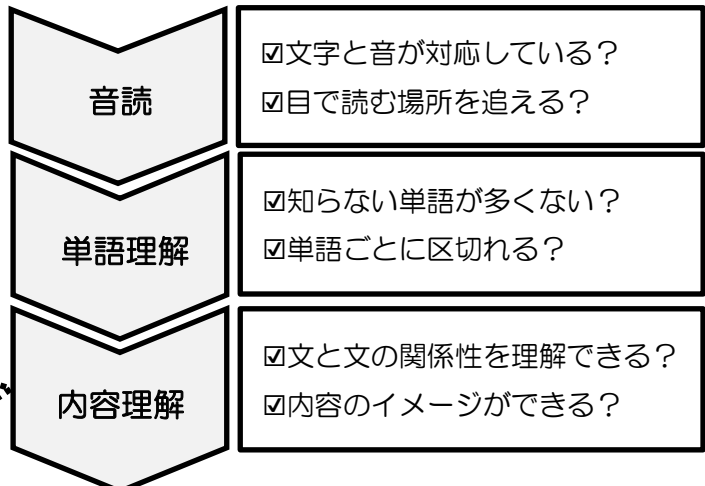
“読むこと”編

- 読みがたどたどしい
- 読むことが遅い
- 音読を嫌がる
- 音読は出来るが内容理解が苦手
- 物語文の読解が苦手
- 計算は出来るが文章問題が苦

☆文章の内容を理解する為には、同時に様々なエネルギーを使っています



音読や単語理解が流暢にできると、内容理解に多くのエネルギーを注ぐことができます



支援の工夫

音読

- 馴染みのある絵とセットで覚える
 「りんごの「り」」
- 紙で隠すなどして、読む場所を限定する

単語理解

- 読み聞かせ等、文字に触れる機会を持つ
- 言葉を調べる術を持つ（電子辞書 etc.）
- しりとりや連想ゲーム（マジカルバナナ）で遊

内容理解

- 読み方を教える（わからないところには「」をつける、意味のまとまりを意識する etc.）
- 読んでいる内容に関連することを思い出す。 絵や図で文を表してみる

【グッズ紹介】読むことや書くことをサポートするグッズを紹介します。

「リーディングルーラー」

文章や図形の上に乗せると光の波長がコントロールされ、読字をサポートします。



「リーディングトラッカー」

読みたい行に集中して読めるように、両隣の行の文字を隠して読み進める読書補助具です。



「Q リング」

鉛筆は勿論、スプーンや歯ブラシにも使用できる持ち方補助具です。鉛筆を持つ時の指の3点固定をサポートします。4種の固さ、伸び具合があります。

こんな子いませんか？

“書くこと”編

黒板をノートに写すのが苦手

- ☑ ノートを取れない
 - ☑ 書き写すのに時間がかかる
 - ☑ 文字を書き間違えてしまう
 - ☑ どこを写していたか分からなくなる
- ⇒ こうした結果…
何度も黒板を見て疲れてしまうことも

漢字を書くこと・覚えることが苦手

- ☑ 書くこと自体を嫌がる
- ☑ 辺とつくりのバランスが悪く、形がとらえられない様子がある
- ☑ なんと教えても定着しない
- ☑ なんとなくの形はとらえられるが、意味を理解していない

こんなことに困っているのかも

① 見ることの苦手さがある

- ・見たものを覚えておくことが苦手（かなや漢字の習得でつまずいている場合も）
- ・正しく見るのが苦手（黒板とノートの視線の往復運動が苦手 など）

☞ 正しく見ることの苦手さ check point

- ☑ “より目”はできるかな？（両眼視）
- ☑ 首は動かさず、目だけを“縦横斜め、8の字など”に動かせるかな？（眼球運動）



② 注意力の苦手さがある

- ・他のことに興味が向いてしまう



③ 不器用さがある

- ・鉛筆の使い方が上手でない

☞ 鉛筆を使うために必要な体の張り check point

- ☑ すぐに机に寝そべったり、足をぶらぶらさせたり、お尻が前にずれたりしてないかな？（姿勢の保持）



支援の工夫

黒板をノートに写すのが苦手なら

- ☑ 書き写す分量を調整してみる
- ☑ 目の上下運動（眼球運動）の負担を減らすために机上にプリントを用意し、手で書き写す
- ☑ 書きにくさがある場合には、ノートのマス目のサイズなどの道具の工夫を試してみる

漢字を書くこと・覚えることが苦手なら

- ☑ 見て、書き写す反復では覚えにくい子どもがいることを知っておく
- ☑ 目から覚えるのではなく、漢字に意味づけをしたり、熟語で覚えたり、語呂合わせで覚える
- ☑ 漢字を使った文章を考えることも有効
- ☑ 覚えやすい漢字から取り組んでみる